



「飛騨白川合掌の里春景」(変形40号)



「如月の八ヶ岳山麓」(H25)

— 日本洋画界の巨匠 最後の個展 —

# 守家 勤 油絵展

期 間

令和5年10月1日(日)~10月29日(日)

開催時間

午前9時30分~午後5時 (受付は4時30分まで)

入館料

大人300円 小人200円 (近藤浩一路常設展もご覧いただけます)

休館日

毎週月曜日・10月10日(火) ※祝日開館

〒409-2213 近藤浩一路記念南部町立美術館 山梨県南巨摩郡南部町大和360番地 ☎0556-62-9292

- ・主 催：南部町教育委員会
- ・後 援：山梨日日新聞社・山梨放送・(株)テレビ山梨・NHK甲府放送局・(株)岳南朝日新聞社・富士ニュース社  
トミザワCATV

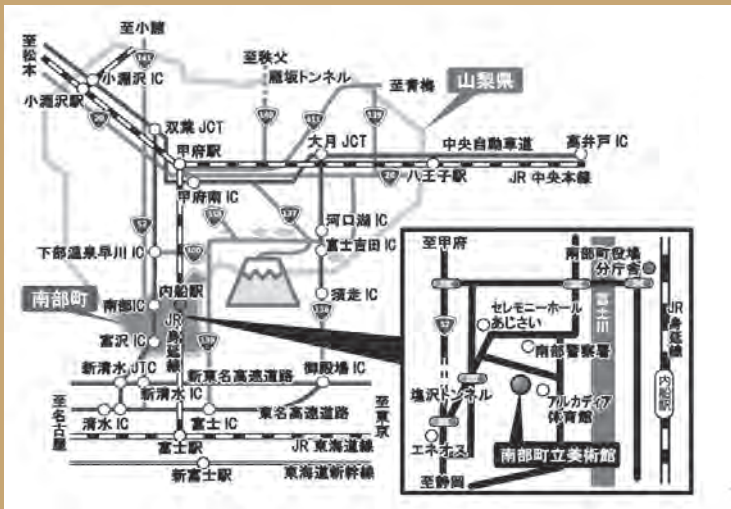


守家 勤 Tsutomu Moriya

昭和10(1935)年、現北海道根室市生まれ。戦中、現山梨県韮崎市に疎開。県立韮崎高等学校、日本大学法学部政治経済科を卒業(同校芸術学部油絵科合格歴あり)。椅子加工会社、家業・山梨腕木株式会社、板金塗装工場等の勤務・経営を経て埼玉県展、全展に独学で作品を出品、全展評議・審査員となる。画廊での個展を開催後、昭和50年の東京駅大丸デパートを皮切りに、令和2年(2020)年大阪展まで百貨店における500回の個展を開催。その間を含め、三軌、光陽入賞、レガシーアワード2017、オランダ芸術最高勲章、ジャポニスム2018 グランプリ、アート・ルネサンス・グランプリ洋画部門特別賞、ミラノ・レオナルド500開催記念「ミラノ国際芸術褒章」、2019 現代人気美術作家年鑑・年間グランプリ洋画部門、ユニオン・デ・ザール選考「国際芸術家最高位勲章」、パリ芸術文化賞、奈良信貴山御神酒奉納展「紫珠の位大賞」、2023 現代人気美術作家年鑑・年間グランプリ最高金賞、第8回美の視点大賞、ユニオン・デ・ザール選考「日仏貢献作家最高賞」、日光東照宮貢献平和大賞他多数を受賞。山梨県在住。無所属

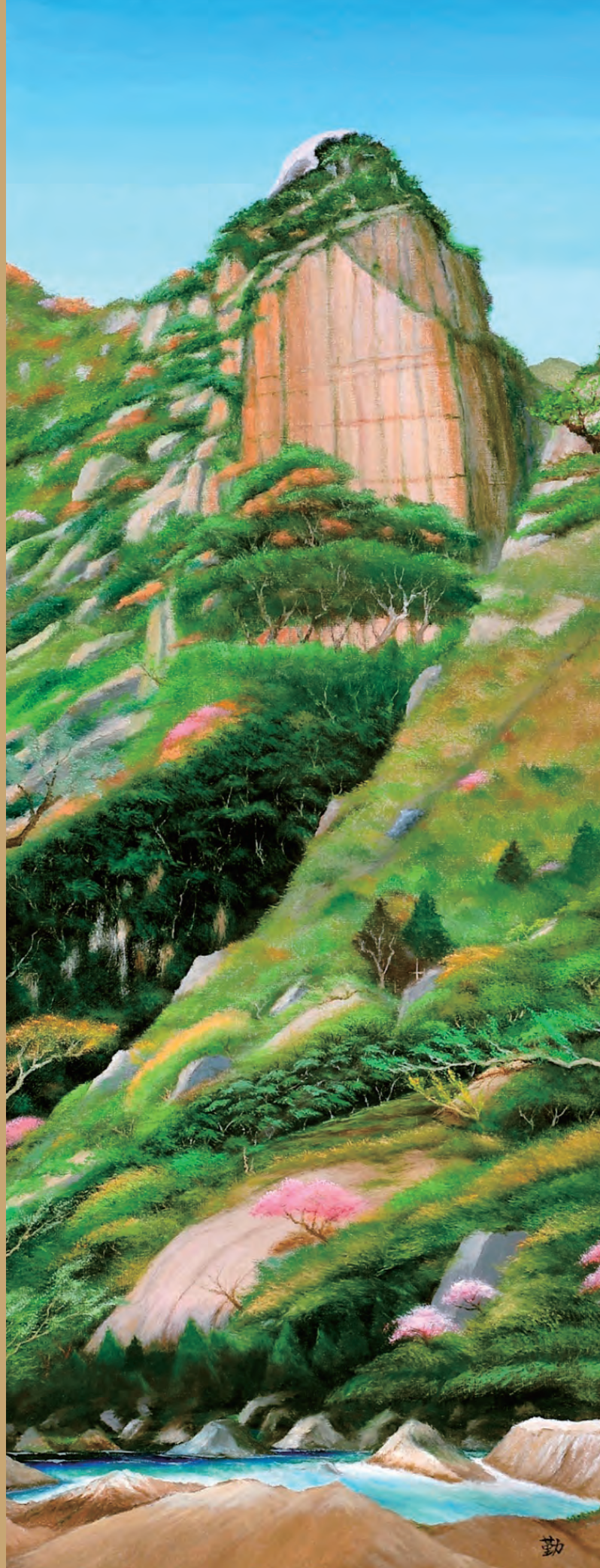


「日出ずる」(M8)



[アクセス]

- 電車
  - JR 身延線「内船駅」下車
  - ・タクシーで約3分 (片道約1,000円)
  - ・徒歩20分(約2km)
- 自動車
  - ・中部横断自動車道 南部ICから約5分 国道52号線を静岡方面に向かい、トンネル2つを過ぎ当館看板を左折



「御岳昇仙峡覚峰の春」(H50)